



木よう会 岩手県沿岸南部、県南地域

【グループの特徴とメッセージ】

- 「木よう会」は、地域のすまいの作り手や住み手と協力して、気候風土、歴史や景観などに適した木造住宅建築の研究開発及び標準的な設計の開発、普及活動を行うことを目的に2003年設立した団体です。
- その活動は「いわいの家」として岩手県建築住宅課発行パンフレットに岩手型住宅として紹介されています。
- 今回、地域型復興住宅建設にあたりこれまでの英知を結集し、地域にふさわしい住み造りを行います。
- 特に地域特有の気候や環境に最大限配慮し、被災地に希望と、にぎわいを創造致します。早期復興のお手伝いさせて頂きたいと思っております。お気軽にお問い合わせ下さいませよう、お待ちしております。

【地域型復興住宅のイメージと特徴】

和風にこだわったモダンな家づくり

- 木のぬくもりと「和」の礼節がつくる美しく高品質な住まい。
- 日本の優れた伝統的な住まい方、技術を取り入れながら地震に強く、省エネ、高齢者にも住み良いバリアフリーの安全安心住宅。

世代間を超えたシンプルな住まい

- シンプルな間取り家族変化に対応可能な住まい。
- 自然素材を使用した住まい。
- 必要最小限の間取りや設備を作り、その後必要に応じ増築、増床できる住まい。
- シンプルだけど、伝統的日本家屋の良さが活かされている住まい。
- ローコストと高品質を両立した住まい。



古いものと新しいもの。
それぞれの良さをうまく
取り入れた住空間。



グループの基本情報		地域型復興住宅の主な工法・価格帯	
所在地	西磐井郡平泉町平泉倉町 42-2 小野寺設計室内	主な構造・工法	木造軸組工法
グループ構成	合計 13 社 (原木供給/1 社、製材/1 社、建材流通/1 社、プレカット/2 社、設計/4 社、施工/4 社)	価格帯	1,500 万円～
代表者名	佐々木本樹 (マルユ住宅 代表)	価格の基準面積	100 m ²
主な受賞歴等	<ul style="list-style-type: none"> ・平成 17 年杉林の間伐ボランティア活動実施 ・平成 18・19 年顔の見える家づくりツアー実施 ・平成 21 年いわて住まいる講座にて講演 	価格に含まれない項目	冷暖房工事費、地盤調査費、屋外工事費、外構工事費、設計料、諸手続費
連絡窓口	小野寺郁夫 [メール] Spay6769@wish.ocn.ne.jp [電話] 0191-46-4885 [FAX] 0191-34-4009	*価格は、地域・プラン、仕様によって異なります。詳しくはお問い合わせください。	
ホームページ	http://kura42.com/		